

2021年12月度ファミリーコース

忠臣蔵ウォーク

令和3年12月12日(日) 距離12^キ

《コース》

ラクト山科公園(JR・山科駅)～瑞光院～天智天皇陵～大石神社～岩屋寺～坂上田村麻呂の墓～ラクト山科公園(JR・山科駅)



緊急時連絡先
080-5356-6242

2022年度
新規会員募集中

毘沙門堂:

毘沙門堂門跡の公辯法親王は、將軍綱吉に赤穂浪士たちの処分について意見を求められ、『本懐を遂げた浪士を生き永らえさせて世俗の塵に汚すより、切腹させることによって尽忠の志を後世に残すべき』とし、これによって綱吉は切腹を命じる決断をしたと伝えられています。

瑞光院:

赤穂藩主浅野内匠頭の妻の縁故により浅野家の菩提寺となりました。境内には、内匠頭の供養塔、義士の遺書、遺髪を埋めた遺髪塚、義士の墓、内蔵助の歌碑等があります。



浅野内匠頭長矩の墓

《ウォーキングマナー5ヶ条》

1. やあ！おはようあかい挨拶さわやかに
2. 信号で あわてず あせらず待つ余裕
3. ひろがるな 参加者だけの道じゃない
4. 自分のゴミ 自分の責任持ち帰り
5. 歩かせて いただく土地に感謝して

お願い

1. 歩きスマホ等は止めましょう
2. 神社仏閣では、敬虔な態度で

実施日	タイトル	コース	区分(距離)	集合場所	受付時間
12月19日(日)	京都発祥地を訪ねる	JR・梅小路京都西駅～梅小路蒸気機関車館～京都市立堀川高校音楽課程～白蓮神宮～新英学校及女紅壇～上京第27番小学校～三条大橋～岡崎昇壇～琵琶湖疏水記念館～地下鉄・蹴上駅	7分～14k	JR・嵯峨野線 梅小路京都西駅	9:00～9:45
12月21日(火)	第198回「東寺終い弘法」ウォーク	JR・京都駅～梅小路公園～西寺跡公園～東寺(終い弘法)～西本願寺～JR・京都駅	特別基地 10k	JR・京都駅	9:00～9:45
1月2日(日) ★特別例会	第29回初詣 新喜古部の道ウォーク	JR・京都駅～三十三間堂～豊国神社～清水寺～ねねの道～八坂神社～平安神宮～三条大橋河川敷(地下鉄・三条阪駅) *受付時に干支バッチ(先着500名)、ゴールで抽選会	7分～14k	JR・京都駅	9:30～10:00
1月6日(木)	第12回丹波七福神ウォーク	JR・亀岡駅～保津大橋～七福神(毘沙門天・布袋尊～和らぎの道～七福神(大黒天・弁財天・恵比須)～出雲大神宮～七福神(寿老人・福祿寿)～水鳥のみち～JR・千代川駅	平日 15k	JR・嵯峨野線 亀岡駅	9:30～10:00

坂上田村麻呂の墓:(忠臣蔵とは直接には関係ありません) 坂上田村麻呂は、791年、征東副使の一人として参戦し、793年、陸奥国の蝦夷との戦いで戦功を上げた。795年、京都に凱旋した。796年、陸奥出羽按察使・陸奥守、鎮守將軍になる。797年、桓武天皇により、征夷大將軍に任じられた。

岩屋寺(大石太夫閑居址)、屋敷最適地 曹洞宗永平寺派の寺で、大石内蔵助がここに邸宅を建てて隠棲を装ったことから大石寺とも呼ばれています。本尊は内蔵助の念持仏の不動明王像。内蔵助の羽織や茶道具などの遺品なども展示されています。

岩屋寺 アンカー出発時間
12:30
ゴールまで、約4.5^キ

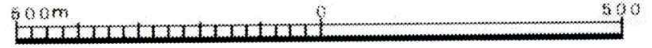
大石神社: 昭和10年に赤穂浪士大石内蔵助良雄公の義挙を顕彰するため、大石内蔵助良雄公をご祭神として創建された社です。忠臣蔵にて主君の仇討ちという大願を果たした祭神に因み、「大願成就」の神徳で信仰を集めています。



大石願掛け像

211201N11A

尺度 1:12,500



京都府ウォーキング協会
TEL 075-353-6464
FAX 075-352-4600



令和3年（2021年）12月12日（日）京都府ウォーキング協会 ～ 忠臣蔵ウォーク

【コース】

J R琵琶湖線・山科駅～ラクト山科公園（受付・スタート）～安朱橋～瑞光院～安朱西橋～
琵琶湖第一疏水～天智天皇山科陵～疏水沿いに歩く～新大石道～大石神社～岩屋寺（大石寺）～
折上稻荷神社～坂上田村麻呂の墓～山科川沿いに歩く～山科中央公園～渋谷醍醐道～
ラクト山科公園（ゴール受付）～J R琵琶湖線・山科駅（約12km）歩数約29,000歩、参加者259名

折上稲荷大神が降りられた根元地

京都市史跡(1500年前の稲荷塚)

稲荷塚ご利益めぐり

24 災害盾の石

(災害に遭わない、九死に一生を得る)

昭和9年室戸台風で本殿が崩壊したがこの石が盾となり御神体が無事であった。当時の神主が災害除けの縁起のいい石として祀ったもの。繁栄・災難除けの方角、塚の天門(北西)におまつりされています。

1 五社大明神

(子孫繁栄・家内安全)

2 カシの神木

聖なる木、お告げの木と言われます。みやげびつちゅうのかみ三宅備中守内室弥曾女お手植えの木と伝わります。手を当てて心に浮かんだ事がお告げと言われます。⇒⑪に通じる

3 泰吉大神

(家内安全)

4 小子利さん

(子供の真っ直ぐな成長、健康、悪心を直す) 神社飛び地にお地藏さんと一緒に鎮まっていた神木、道路整備のためこの神木にノコギリを入れた業者が病になり、のち、丁寧なお祓いにより移転し、おまつりされています。当時のノコギリの刃の後が今も残っています。

5 金森大明神

(女性のお客を呼び寄せる)

6 福一・富士春・春崎・玉光・玉重大神

(男性のお客を呼び寄せる・悪縁を断ち切る)

7 荒御霊の神木

(どん底から這い上がる・立ち直る)

8つの枝が1つの幹から出ており、参る方角で7つにも見えることから「七転び八起き」の神木と言われる。

8 稲荷大神

(病気平癒・健康・家内安全)

9 折若・折光・菊一・折繁大明神

(目上の引き立てを得る、評判向上)

25 宝大神

(宝くじ、賭け事当選・株上昇)

26 金森大明神

(金神の守護を受ける)

27 白玉大明神

(安産・子授け)

28 瓢助大神

(人の助けを受ける。人に恵まれる)

元禄花見踊を作詞した竹柴瓢助をおまつりしたといわれます。

23 裏参りの御座 江戸時代

(一生お金に困らない)

塚の裏もお参りして成功を取めた人が独り占めと柵をして他の参拝者がお参りできないようにした。後に罰が当たり一文なしになってしまった。そこで悔い改め柵を取り参拝者の裏参りを勧めた処、多くの参拝者が成功を取め、お金に困らず、本人も再び成功を取ることができたと言う。



10 ひょうたん大神

(女性の出世・玉の輿・良縁)

日本女性を世界的に高めたモルガンお雪が特に熱心に参拝した神様。

11 お稲荷さんの授け脳

(健康な脳を得る、ストレスを溜めない)

12 一心大明神

(永年の願いを叶える)



最古の稲荷神

働く女性の守り神

おりがみ いなり じん じゃ
折上稲荷神社

〒607-8305 京都市山科区西野山中臣町25
TEL(075)581-1834 FAX(075)581-1834
ホームページ <https://origami-inari.jp/>

22 腰掛け石 江戸末期

(女性の心が穏やかになる・不安を取り除く)

ながはしおつほね長橋御局様が一服された石と伝わる。後モルガンお雪さんも座られご利益を得た。

21 三一郎爾大神

(足、腰の痛みを取る)

20 春吉大明神

(耳の健康)

19 光時大明神

(眼病を治す)



三九郎稲荷神社

18 三吉大明神

(禍を福に転ずる、凶運を吉運とする)

17 飛塚大神

(女性の思いを男性に知らせる)

16 玉房大明神

(家業繁栄)

15 花丸大明神

(成功者となる、試験合格)

14 兵吉大神

(医者いらずの神)

兵吉と言う翁が98歳まで一度も医者にかかわらず元気で人生を全うしたため兵吉大神としておまつりされた。

13 加藤楼稲吉(奉納鳥居)

モルガンお雪の姉、ウタが奉納した鳥居。お雪の世間の批判を避けるため、四女のお雪の名前の代わりにつけた名前。姉ウタが経営していた置屋「加藤楼」に「折上稲荷様」が「吉」をくださった意味。

折上稲荷神社
本殿

